

企画総務グループ打合せ（平成17年度 第5回）議事メモ（案）

- ・日時：平成17年10月11日（火）16:00～18:00
- ・出席者：岸田、柴田、岩波、西川
- ・欠席者：荏本、高橋一紀、高橋暁、樋口、太田、山崎

1. 企画総務グループ打合せ 前回議事メモの確認【別紙 - 1】p.1-2
2. 関東支部グループ別予算執行状況・修正予算（案）【別紙 - 2】p.3
 - ・県グループの予算が余った場合には規定通り関東支部に戻す。しかし、関東支部の内規として、返却分を県グループの予備予算として次年度以降に予算が不足した場合の追加金として援助できるようにする。
3. 企画総務グループ 下期担当（案）【別紙 - 3】p.4

検討事項

4. 実業高校の土質試験への支援
 - ・田無工業高校で10月24日 9:00～11:00に実施する予定。
 - ・担当は、柴田委員と高橋暁委員。
 - ・高校側の希望する土質試験は、短時間で教えられるもの。
 - ・田無工業高校での土質試験支援はニュースレターで報告する。
5. インターシップの仲介【別紙 - 4】pp.5-11
 - ・アンケートを実施中。既に13校中11校から回答あり。
 - ・インターシップ活動で土木学会等より先行することで、活動を効果的に進めることができる。そのため、まずニーズを早期に把握することが重要である。
6. 高校出張講座【昨年の例：別紙 - 5】pp.13-26
 - ・今年度以降も重視して行なっていく。
 - ・年間2校以上（前期1校、後期1校）が目標。
7. 工法協会との交流会【昨年の例：別紙 - 6】pp.27-30
 - ・同じ工法協会と1回だけでなく何回も行ない横のつながりを強化することが重要。
 - ・交流会のレポートを業界紙掲載する。
8. 東京都港湾局職員研修への協力（テーマ：耐震設計の実務について）時期検討中〔西川〕
 - ・担当は、山崎副幹事長。
9. 福岡先生国際地すべり学会バーズ（Varnes）メダル受賞記念会、11月16日【別紙 - 7】p.31
 - ・福岡先生のご希望にそって、先生と出席者がお話しができるようにする。

以下の3項目は資料を確認した。

10. 赤木俊允先生翻訳テルツァギー先生伝記発刊記念特別講演会、1月11日（岸田、柴田）
【別紙 - 8】p.32
11. Mair 教授の講演会の企画【別紙 - 9】p.33-34
 - ・H18年6月8日に、港湾空港技研とJGSの共催で表記講演会を実施すべく詳細を詰める。
12. H18年度支部活動体制・活動計画/予算の検討【別紙 - 10】pp.35-45

報告事項

以下について報告があった。

13. 代議員制実施への対応【別紙 - 11】pp.47-48
14. 関東支部事務局体制の変更
 - ・9月22日開催理事会で、西川泰子職員が関東支部事務局の専従となることを承認。
15. 東京都港湾局職員研修
 - ・日時：平成17年9月22日（木）14:30～16:30
 - ・講師：長尾 毅（国土技術政策総合研究所 港湾施設研究室長）
 - ・内容：港湾施設の耐震設計における性能設計について
 - ・会場：東京都港湾局東京港建設事務所3F大会議室、参加者：東京都港湾局職員約50名
16. Jamiolkowski 先生特別講演会
 - ・日時：平成17年9月17日（土）15:00～17:00
 - ・講師：Prof. Jamiolkowski（ヤミオルコフスキー教授）Technical University of Torino, Italy
 - ・会場：東京大学弥生講堂、参加者：約70名 15. 特別講演会：ピサの斜塔の歴史と修復について
 - ・岩波が報告を担当。マスコミ用は既に完了。ニュースレター用は石原先生に確認が必要。
17. 東京都港湾局職員研修への協力
18. 関東支部ニュースレター No.6の発行【別添資料】
 - ・10月17日（月）16:00～18:00開催
 - ・議題：1)H17年度上期活動報告と下期活動予定、2)H17年度収支予算見通しと予算案改訂、3)H18年度支部役員体制、4)支部選出代議員の推薦について、5)首都圏直下地震に対する提言について
 - ・出席：運営委員会メンバー、評議員
19. H17年度第2回関東支部評議員会の実施【別紙 - 12】p.49

次回開催予定： 月 日（ ） : ~ :